

Sumitomo Mitsui Banking Corporation Brazil DAILY MARKET REPORT



Treasury Department

マーケットサマリー

昨日のドルレアルスポット相場は、一連の好調な米経済指標や不透明感を増すギリシャ情勢を背景としてドル買いレアル売りが一貫して進行し、3.14台後半で取引を終えた。米6月民間部門雇用者数(ADP)が前月比23.7万人と市場予想を上回った他、6月ISM製造業指数も53.5と好調な数字を記録。FRBは利上げ開始に向けた準備を進める中で労働市場を含む経済データを精査しており、本日公表される6月雇用統計の数字次第では、マーケットは9月利上げのシナリオを一層織り込む展開になる可能性も考えられる。一方、ギリシャ情勢は依然として混迷が続いている。Merkel独首相は7月5日の国民投票の前には、「いかなる修正案についても交渉を拒否する」姿勢を示した。Tsipras首相は引き続き国民投票で緊縮策を拒否するよう有権者に呼び掛けを行っているが、緊縮政策に国民が反対票を投じることで、債権者側から有利な条件を引き出すことを企図している模様。

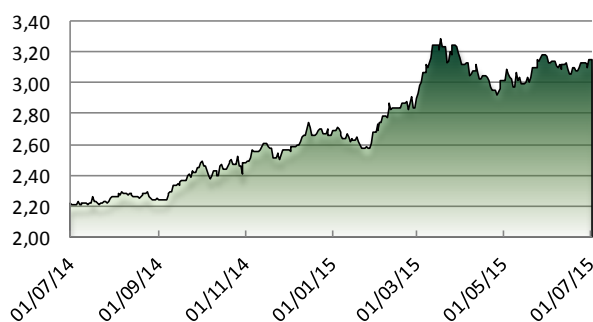
上院は30日、連邦裁判所の職員給与調整案を可決し、今後4年間で給与を59.5%引き上げることを選定した。Levy財務相を中心に増税や歳出削減を進めているものの、経済の急速な落ち込みによって税収も減少傾向にあり、財政再建の取組みに打撃を与えている(本法案の可決は政府の人件費を増加させることを意味する)。マーケットは政府が掲げる財政目標(プライマリーバランス黒字をGDP比1.1%とする)が達成可能かに注目している。

マーケットデータ

Indicator	Unit	6月30日	7月1日	前日比	6月1日	1ヶ月前比
BRL / JPY Spot	JPY	39,47	39,12	-0,35	39,37	-0,25
USD / BRL Spot	BRL	3,1030	3,1492	+0,0462	3,1684	-0,0192
USD / JPY Spot	JPY	122,50	123,17	+0,67	124,77	-1,60
Bovespa (ブラジル株価指数)	Index	53.081	52.758	-323	53.031	-273
CDS Brazil 5yrs (クレディットデフォルトスワップ)	bps	259,9	259,4	-0,5	238,2	+21,2
Brazil 10yrs Gov. Bond	%	12,62	12,67	+0,05	12,27	+0,40
DI Future Oct16 (金利先物)	%	14,16	14,21	+0,05	13,62	+0,59
3 Months US Dollar Libor	%	0,283	0,283	+0,000	0,283	+0,000
CRB Index (国際商品指数)	Index	227,2	224,1	-3,1	223,5	+0,6

これらのレートは各市場における終了時点の気配値です。実際のレート提示は弊行担当者までお問い合わせ下さい。

ドルレアルスポットチャート



レアル円スポットチャート

